

令和 2 年度 事業報告書

I. 事業団事務局（本部）

1. 理事会及び評議員会等の開催状況

理事会は 2 回、評議員会は 1 回開催され、令和元年度決算の承認、令和 2 年度補正予算、令和 3 年度事業計画、予算の承認等について承認された。

(1) 監事監査

- ・ 開催期日 令和 2 年 5 月 25 日(月) 10 時 00 分～12 時 00 分
- ・ 場 所 事業団本部
- ・ 監査内容 ①令和元年度理事の業務執行状況について
②令和元年度財産状況について

(2) 令和 2 年度第 1 回理事会（コロナ感染拡大中の為、持ち回り決議とした）

- ・ 開催期日 令和 2 年 6 月 3 日(水)理事会の決議あったとみなされた日
- ・ 決議事項 ①令和元年度事業報告及び決算(計算関係書類及び財産目録)の承認について
②定時評議員会の招集について
③定義評議委員会 1 号議案について
- ・ 報告事項 ①理事長及び常務理事の職務執行状況について
②社会福祉充実計画(残額)について

(3) 令和 2 年度第 2 回理事会

- ・ 開催期日 令和 3 年 3 月 26 日(金) 14 時～15 時
- ・ 場 所 ワークサポート陽だまり
- ・ 決議事項 ①令和 2 年度収支補正予算の件
②令和 3 年度事業計画の件
③令和 3 年度収支予算の件
④施設長任命につき議決を求める件
- ・ 報告事項 ①理事長及び常務理事の職務執行状況について

(4) 令和 2 年定時評議員会（コロナ感染拡大中の為、書面持ち回り決議とした）

- ・ 開催期日 令和 2 年 6 月 12 日(金)に文書を発送し 6 月 22 日迄に回収とした
- ・ 決議事項 ①令和元年度事業報告及び決算(計算関係書類及び財産目録)の承認について
- ・ 報告事項 ①理事長及び常務理事の職務執行状況について
②社会福祉充実計画(残額)について

2. 職員の状況

令和 2 年度の職員採用については、はなえみの開所に伴いパート職員を採用することになった。それ以外についても、各事業所の配置基準を考慮したうえで、年度途中の臨時職員、パート職員の採用を隨時行ってきた。

また、コロナ感染拡大防止のため、国からの包括支援事業の一環として、当事業団の障害福祉・保育従事者に対して職員に一人につき 5 万円の支給を受けた。職員は令和 2 年度中、コロ

ナ感染防止に奮闘し、連日の施設内の消毒や他県への移動や体調管理など職員・家族の行動についても感染予防に積極的努めてくれた。

(内訳)

(令和3年3月末現在)

区分	職員数	備考
事業団本部事務局	7名	理事長、事務局長（兼）他
敦賀市立やまびこ園	24(6)名	園長（兼）、サビ管、支援員、栄養士、看護師
ワークサポート陽だまり	11(2)名	所長（兼）、サビ管、支援員
敦賀市障害者地域生活支援センターこだま	4名	センター長（兼）、センター長補佐、相談支援専門員、生活支援員
嶺南障害者就業・生活支援センターひびき	4名	センター長（兼）、就業支援員
グループホーム桜ヶ丘・新和	2名	世話人（委託8名）
はなえみ	13(7)名	所長（兼）、サビ管、支援員、看護師
松原保育園	23(8)名	園長、主任保育士、保育士、栄養士、看護師
木崎保育園	21(6)名	園長、主任保育士、保育士、看護師
金山保育園	21(8)名	園長、主任保育士、保育士、看護師
敦賀市自立促進支援センター	3名	センター長（兼）、主任相談支援員、相談支援員、就労支援員
合計	133(37)名	
平均年齢	43歳	

(注) () 内はパート職員の内数

3. 財務の状況について

収入においては、障がい福祉サービス、保育事業に関しても平年並みと考えられるが、各事業所においてコロナ禍の影響は否めなかった。

また、研修等に関して、県外への参加はすべて中止とし、リモートで受講できるものに関しては感染に影響はないため受講を促した。結果、研修の為の交通費はほとんど使用せずに終わっている。

4. 特記事項

この一年は、まさにコロナ感染症対策で始まり、終えた感がある。多くの障がい者や園児を預かることから、感染防止には日々敏感に徹底を行ってきた。障がい者支援施設として4月早々には敦賀市役所と協議を行い、今後の各事業（短期入所や日中一時）の受け入れ体制等について意見交換を行ったり、各施設長を緊急に招集し、コロナ感染マニュアルの策定や各事業所の協力体制についても話し合いを重ねてきた。特に大型連休や年末年始の前には職員、保護者宛に適宜文書を発送し感染防止に努めた。

また、計画にも挙がっていたが、敦賀市社会福祉事業団のホームページのリニューアルは、業者に依頼し完成した。現時点では最終チェック段階であり公開間近である。

II. 障害福祉サービス等事業

1. 敦賀市立やまびこ園

敦賀市立やまびこ園では、例年同様他県や他市町からの入所受け入れに関する問い合わせが後を絶たない。また、生活介護においては、新規の利用者の希望があった。

生活介護事業の日中活動については、はなえみの開設に伴い、長年の課題であった「年齢幅の広い利用者への活動提供の難しさ」や「様々な特性のある集団での危険性」については解消され、重度、高齢の利用者に対して、「やまびこ園で生きがいを感じる」ことに主眼を置き、「ワーク」「サロン」「リラク」の活動を開催した。施設入所支援事業においては、利用者の高齢化に伴い身体面・認知面双方において重度化している状況が続いている、それらに対応すべく、環境面とソフト面の双方においての整備を継続した。

入所者の中で65歳以上が15名となり、より専門的な介護技術や知識のみならず、介護保険制度について知識も必要となってくると思われる。

1. 施設の概要

(1) 名 称	敦賀市立やまびこ園
(2) 種 類	指定障害者支援施設
(3) 所 在 地	敦賀市長谷47号21番地
(4) 定 員	
生活介護	50名
施設入所支援	30名
短期入所	4名
日中一時支援	4名（原則）

2. 利用状況（令和3年3月31日現在）

【延利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生活介護	692	591	701	663	624	622	690	572	599	577	547	700	7,578
施設入所	835	852	837	845	852	797	841	832	866	867	777	881	10,082
短期入所	31	2	19	31	23	23	23	26	48	37	57	57	377

【障害別】

区分	1	2	3	4	5	6	計
生活介護	0	1	3	10	8	16	38
施設入所	0	0	2	7	7	14	30

【年齢別】

区分	18～29		30～39		40～49		50～59		60～69		70以上		合 計		平均年齢			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	計
生活介護	1	1	5	2	6	3	2	1	7	4	2	4	23	15	38	52	57	54
施設入所	2	1	1	1	5	3	1	1	5	4	2	4	16	14	30	52	58	55

【短期入所】（令和2年4月～令和3年3月）

区 分	利用人数				利用回数				総算定日数			
宿泊	21名				149回				367日			